

私たちがリハビリをお手伝いしています!

～リハビリテーション室の紹介～

問合 市民病院管理課管理G ☎28-5151 内線2203



リハビリテーションには、何らかの原因によって人間らしく社会生活を送れなくなった人が、再び人間らしく生きる権利を回復するといった広い意味があります。病院でのリハビリテーションは、病気やケガなどにより、今までの生活を送ることが難しくなった場合に、できるだけこれまでの生活に近い状態に心身状態を回復する事や環境を調整するといった目的があります。リハビリテーションの専門職は主に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士があり、今回はリハビリテーションの一部をご紹介します。

理学療法士(PT)

理学療法士は、起きる、立つ、歩くといった基本動作の維持・向上を目的にアプローチします。

写真は、エルゴメーター(自転車)を使用し、体力の向上を目指すリハビリの様子です。



作業療法士(OT)

作業療法士は、身の回りの動作(食事・排泄・更衣・整容・入浴など)や家事動作(調理・洗濯・掃除など)、趣味や仕事に対して様々な作業活動を通じて訓練を行います。

写真は、麻痺等の影響で動かしづらくなった手の指でつまんだり、離したりするリハビリの様子です。



言語聴覚士(ST)

言語聴覚士は、読む、聞く、話す、考える、食べるなどの口や耳や脳の働きに対する課題へのアプローチをします。

写真は、言語障害(文字の理解)の検査を行っている様子です。



私たちが
リハビリテーション室の
メンバーです!